

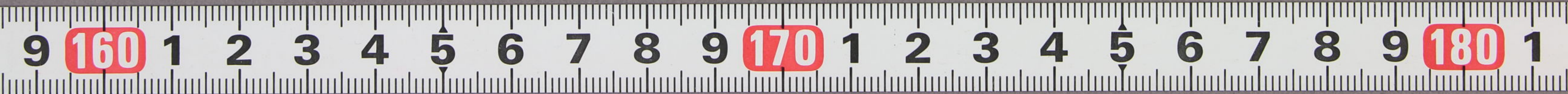
濟

十一年六月

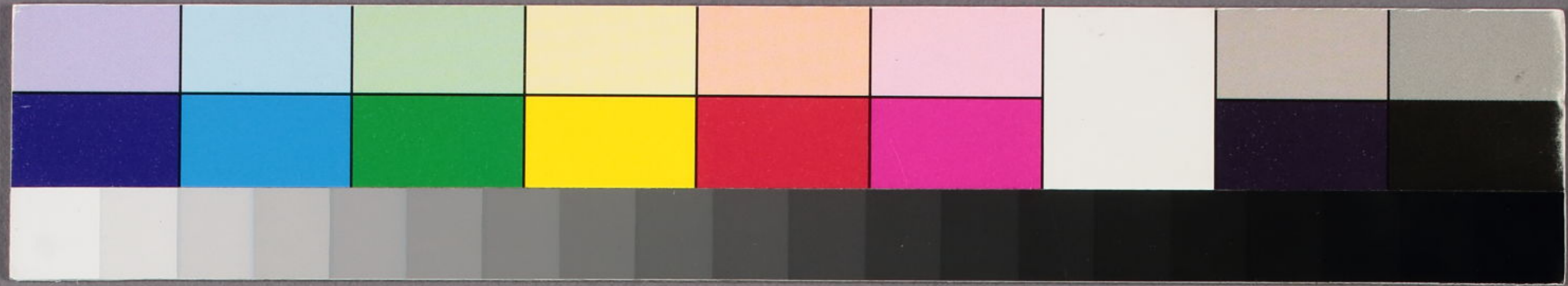
劉金何說花書目一

文政九年丙戌年

服部文庫
417
2145
10







君道

睿作聖ノノエノカイモ 不諱

權節 借之

言失 不博

二乘 怪々

疏河 虞人

芮人 僮

體力便巧 四能者

遺愛 獨斷

情スインル 就世

騷然 近

詰勉 偷

構煩 目指

氣使 厮役

等孔 拘指

不穀 師

榛藂 不穀









至真 天下中 狗 狗

歸 子皮 華蓋 名

勒 八十 駟 名

抵 下風

祖 車輿

賢者賢 羅綺

有以主貝之 馬

西河 點

給牯 盛

足究 買

致 不寧

事 相 交 禄

所為後 行人

內資 辨

服裘 辨

疏 詐

駑馬 三族

修 緇布

棧 內隸

播亡 簡士

彰 縣

振 忠臣

財 八升

君死吾不死 朝

未死去死 八升

病君為之使 朝

亂 比和

同力 矯

竊君重 元



為已賦

以獨

畏賢

愛君

面訾不譽

及陋

四維

道

不能

不離姦心

致敏以孫心

藐疏之則恭

多也

不兄其寵

附下

退

丞

國之殘

時日

溝瀆

漿

給食

建本

正春

亂秋

不明

一言

有隊

豐末

ハエハ曲豆ハナヲサカセタリシヨウトヌルナ

比近

キニシヨ

藏仍

ムスヲアトモメキニ  
カリヲツクワセタス  
ソクニミセルトナラ  
サシヨウニスルナ

不悖

ヲヤノ年ニ

所推

ヲシハカルツヤノ心ハ  
ムスヲアトモメキニ  
カリヲツクワセタス  
ソクニミセルトナラ  
サシヨウニスルナ

源

スキニ

是之

是ノワケハ榮華  
桑ナラ桑梅ニ極

橋

スガ

又及

梓

本サキ

勃意

拂

ナラニハスシ

慶然

退屏

筆

村

不作意

成人有德

告

ナラニテヤロウト思  
テモツウハルナラシ

馴

ニシヨ

杆格

ナラニテヤロウト思  
テモツウハルナラシ

昭辟雍

天子ノ下ニテヤロウト思  
テモツウハルナラシ

賢

洋官諸侯ノトモナリ  
アルニ西北ナリ

田里

周行アルニ西北ナリ

濟

大夫ハ濟ハ主ハ鏘

有族以文



方伯諸侯 四方ノ頭ノ諸侯ニナル

愈心飢

癩 物ヲカスルヲシル 無外 人ノ人ナラズテナイノ外

彷徨 人ト人トウツクモ 超然 タチエテ

絶世 ヨノ中ニナイ 間居 ミヅカニシ

心思 テモクカガ 偷慢 ヲヘイソクサ

懈墮 ヲコタリヲコタウテ

儀狀 ナリカキ 同倫 同ノ人トシテ

學 ツシキウスル者 辟 テ

非我 テイカラバニハナイ 伯樂 立身

騏驎 駿馬

斷 チキルコト 排榮 チキルコト

豫 ス 論 テ 合友 ト

銳金石 ハカリシモノ 雜草藥 チキルコト

甕 コニキ

行矇心 ミウクテハカラン

有昊 一トウウシヒロク

止淫 イララシテハ

乘 ク 臂不加長 長ナリ

昭 ラ 昭臨 ト

見人 デヤウシ 不可飾 ナリテ

無根 木ノ子 生 ウケレテ

又無鑑 鏡 先見而後從之 先ノ見テ後ニ從フ

不炳燭 燭 譬如火 火

為者常成 成 所能 能

不順成 成 曹豨墮境下 境下

潦至壞必先 先 未必柳 柳

樵虞 虞 今工 工

積心技 技 畫 畫

畫 畫 畫 畫

畫 畫 畫 畫

畫 畫 畫 畫

畫 畫 畫 畫

畫 畫 畫 畫

畫 畫 畫 畫

畫 畫 畫 畫



彬々乎且盡 ウツクシイ

洋々乎 ハハトシテイルル

未嘗滅 アカイツクガククシクト色ガサレル

莽々 ヒライ

昌熾 サカシ

見咎季 サキ

西益而宅

不如老臣之力

一日不櫛 一日ハサハサハト

板築 イタキ

使萬人擾 ヒトヲヒトノヒトニシテ

撓亂 ヒクミ

後乃 ノチ

立節 タテマツル

行誼 ユキツギ

節理 マツル

難易 タガハシ

修激 シユキ

能汚 ノゾク

操 マツル

言不失已 コトヲシテ

致廩丘 チノヒ

茲父 ココノチ

絕迹 ツク

吾君以恨 オノミコトニ

入困於宋 ウチノ

困於逃 ウチノ

葦 アシ

成是貝錦 オノ

傳一 ツク

以還 オノ

有一於此 オノ

契領 キツ

立義 タテ

援梓 タテ

ウツクシイ

ハハトシテイルル

アカイツクガククシクト色ガサレル

ヒライ

サカシ

サキ

ウツクシイ

ヒトヲヒトノヒトニシテ

ヒクミ

ノチ

タテマツル

ユキツギ

マツル

コトヲシテ

チノヒ

ココノチ

ツク

オノミコトニ

ウチノ

ウチノ

アシ

オノ

ツク

オノ

キツ

タテ

タテ



其去 ヨカリカシヨニ 行クシ マ 於内 シトゲル

仗指 ヨリカフサウト 左 ミホウ 轂鳴

工師之業車 シ 見分 シヤイ

不亦難乎 ニニニクイ テハナイカ

死之 ルノ君ノタ 治 シ 君 ル イウテ ル 君 ノ

自刎 ル 也 ハ 子 ル

環 ガ リト ニ ワルシ 石 更 ハ

自奮 ル 也 ハ 脛 ウチ 也 シ

橋 ト 栗 ノ

激 ケ 微 キ 京 ス

貴徳

廿故 ル 帝 ハ サイ ア タ ケ シ

所 ニ 菱 ノ

舍 ノ 中 ニ 留 ル 百 ノ 性 ハ 子 ノ 肉 ノ 也 シ

歌詠之

嗟歎之

績 ツ ム シ フ 仁 シ 例 陰 ス 心 ニ

悃 幅 於 内 シ 中 ニ ミ ニ シ ガ ミ チ ワ ウ テ

蓋 聯 露 路 セ ヲ ケ テ イ キ タ ヲ シ

係 上 虜 ニ ハ レ ル シ

全 育 天 蒸 ノ 庶 ノ

熙 ノ 和 ノ 矣 シ 素 素 王

載 馳 驅 馬 ヲ テ イ ソ ト セ

爰 咨 謀 也 信 ノ 人 ニ ソ ウ シ ス ル 也

求 報 百 性 昭

穀 金 於 山 ト

關 伊 關 山 ガ 陸 予 シ カ キ ニ コ ル シ

豎 子 年 新 也 ヲ ホ ウ テ ハ タ ケ ニ コ サ ル 也

其 姓 ヲ フ ラ フ 承 卑 ル ス イ ヤ ケ 損 キ ツ テ モ ツ ク 索 代 ヲ メ リ ソ メ



其去 コサリカシヨミ 行クシ コト 於内 シトゲル

仗楯ヨリカフサウト 左 轂鳴 ミコウ

工師之業事シ見分ルイ イ

擬使越 モリロム 石血食 イ

不質 人ヲマルダイ 屠 オリコガク

刺之 サシロス 北世使 イ

荷 ホ 之信 シキトウノ使者トシシコラ

士 シ 土ロキ イ 禄 シ 炊鼎 チキ

播 ホ 之 イ 慚 イ

貴德 イ

廿敵 ハチ 弔 イ ナサイアタケシ

所 シ 菱 イ

邑中 イ

舍 イ

得 トク 所 シ 留 イ 百姓 イ ハウチウ イ 留 イ

歌詠之

嗟歎之

績 ツム 之 イ

峯 ミ 於 イ 内 イ 中 イ ミ イ ジ イ ガ イ ミ イ ナ イ ワ イ ヲ イ テ

蓋 ツ 駟 イ 露 イ 路 イ ナ イ ケ イ テ イ キ イ ナ イ レ イ シ

係 ツ 上 イ 虜 イ ニ イ ハ イ レ イ ル イ シ

不 イ 忍 イ テ イ 然 イ

全 イ 育 イ

熙 イ 之 イ 和 イ 矣 イ

載 イ 馳 イ 驅 イ 馬 イ ナ イ ナ イ テ イ ナ イ テ イ イ イ ソ イ ナ イ セ

爰 イ 咨 イ 謀 イ 矣 イ 信 イ ノ イ 人 イ ニ イ シ イ ラ イ タ イ ヌ イ ン イ ヌ イ ン

求 イ 報 イ 百 イ 姓 イ

穀 イ 金 イ 於 イ 山 イ 之 イ

關 イ 伊 イ 闕 イ 山 イ 之 イ

陸 イ 之 イ 野 イ 之 イ 草 イ ナ イ キ イ ミ イ フ イ ル イ

其 イ 外 イ 索 イ 代 イ 之 イ 事 イ ナ イ ヌ イ ヌ イ







モスラテビドイノバカヲミテ

專司為四刻

殘賊而無理 コトニキレテモミヤクニテ

偷為一切 コトニキレテモミヤクニテ

畫地作獄 コレデイノド云シ

刻木為吏 コトニキレテモミヤクニテ

斯不可對 コトニキレテモミヤクニテ

此皆疾吏之凡 コトニキレテモミヤクニテ

非心痛之辭也

莫原 コレデイノド云シ

治獄之吏

一尚存也 コレデイノド云シ

不敗 コレデイノド云シ

山廿數歲疾 コレデイノド云シ

川澤 コレデイノド云シ

含垢 コレデイノド云シ

味死 コレデイノド云シ

歲練之路 コレデイノド云シ

福慶 コレデイノド云シ

幸甚 コレデイノド云シ

九表 コレデイノド云シ

舍球珮 コレデイノド云シ

珠珥 コレデイノド云シ

浸水 コレデイノド云シ

既以 コレデイノド云シ

以吾城 コレデイノド云シ

失賞也 コレデイノド云シ

強 コレデイノド云シ

周衛 コレデイノド云シ

累丁 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ

三十日 コレデイノド云シ



毒治

廬者

嗟

茲乎

秋窮

利

敗之

利テ徳ヲヤブル

僻

行ハ

偽

廟

一ニ生ルキイ  
ワレトテ君上所致惡  
クテテヤアリ

己誠是也

補犬羊

相賊

補

塗其山皮

比之狂惑疾

式號

ヨルヒルカニワシ

善

所

子

鹿兒

其母

其母隨而啼

巧詐

拙誠

侍

子

智作

二

智果

媿人

蚋蟻

士

比波原

後思

起

一

甚

蟻

巨

虛

蟻

比假

昆

憚刑

賞

四

吾陽



拘厄之中

三賞

梨黑シロクシ

全誠シロクシ

暴サシ浼アウ

蕃サキ援セウニテ

死シ人ニ者ノムクニシロクシウヨリハ

不レ如ク存ル人ノ文ノ身ヲ

是レ子ノ率ニ履ル也

中ノ夜ニ而シ哭ク夜ノ中ニ

所レ以テ官ニ在リイハナクハテキンニシ

救フ士ヲイカスニ

臣ノ在リ所ニ敵ニ中ニ

如ク白ク水ノ味ハアルトハノアルイノ

不レ亦レ誣ムイハナク

不レ而シ効ヲ又クレハイウテハ

矯ムクニシテ用シ偏ニ天ノ下ニ中ニルニ

就テ饑ク食フ文ノ公ノ食ヲナクワタ

一ニ地ノ割リ股ヲスイガモヲサイテクク

表ニシルシヨニシルニ頃ニ失フ其ノ所ヲ

一ニ死ス膏ニ乾ル鱗ノ田ノ由リ起ルカク

言フ一ニ塊ニ一トカクニリ

士ノ亦レ又ク生ク文ヲ

人ノ加シ紳ノ封ヲ之ヲ

難ク攻ム中ニ以テ

解ス趙ノ

矯ム秦ノ晋ノ部ノ軍ヲ

傳フ言フ吏ノ子ノ

炊ク骨ヲ

易ク子ノ

綺ク穀ヲ

編ム於テ本ノ卒ノ日ヲ

作ル之ヲ

身ノ及シ患ム耳ヲ

因テ從フ李ノ談ヲ

田米



不飲酒者  
教人

此德出而福下也

奮首

出死不疑

隱忍

將上之絳

憎自致

子斯

德無細

然無小

形於內

校司馬

辭手報

見祝

決心乃燦身

諸衣入膳官

非義

車庫中

弟死

良家產

鐵椎

狙擊

求購甚急

舉上社

夫子所知

辱市

說王者

垂要甚矣

宅

治靈公時

趨穿

德

有大事而君不耳

有貴腹

在吾路祀

又龜策

多喙

齊諸將

徵君之疾

攻復

紆締

不壞交

制衣

祠田

稱疾留

以一鮒魚

以奩飯

樹人

蟹螺

樹茯苓



已樹而擇之  
君之賊心

又且誰之  
不廷跽

士出身

數之理人而得之  
在外假之

為僕

庸職之事

公子在

大夫奄

政理

各有所施

不變

明防禁

極機

二機

微心

紫衣

大法急

皆誅則必死

五官

亂誰斯疾

其止其

和亂萬資



寡人之醜  
斷車  
善決  
餘性  
別獲  
行之  
辨博  
教詔  
恤  
冠蓋

尊賢  
人君之內  
庖人鈞屠  
不得不然  
呂尚聘  
○中國之不絕  
據有雍州  
賢者之厭難折衝

攘



視已事

不可使成衛

存所益

亡之所損

以殺死

以賊嗣

鄒子之內

狗盜也

及之於路

折齒齒トリヒシグシ

屠佐也キリヤリノミセノハタラキ也

乞巧コイコウ

眉睫之微接まゆばしらのせまアハリルレ

跪石而空境

不韋桑陰

禹以夏之內

炮烙之刑

去張弮者三面

聲同

賊

能信意

太公

○齊曰京公之內

其舉果

五殺大夫

以此取之

○或曰

無可嫉者

白刃之士

伯牙子

○周威王

兵利不能自保

是乃城濮之戰

○哀公之內

毋取相者

健者

銳

慤心厚順



忠信重厚

蒞執之人

○周公之四

時進善者

○

設危燂

不辭壞石

詢于蒞蒞

○商景公之內

歧隈之上

○

腹下之姪

去之湯祀

○前山宜王之內

王聖於象

約象之胎

○衛君問

考千里之

不可以理

祝雞

○宋衛

厨中有臭肉

一政

純素

○魯哀公

其信足以守之

即金

○天下共有定

○田忌

眎子將

石石司馬 軍目付し



王僅形く  
亦行<sup>ニ</sup>結<sup>ト</sup>スル<sup>コ</sup>

分別<sup>カ</sup> 賢人ハカクタイテ不肖者ハ去ケル<sup>ル</sup>シ

魏又侯

務獲<sup>キ</sup>ノヨリヤイ<sup>キ</sup>者ヲケラ<sup>イ</sup>ニスル<sup>コト</sup>カテ

有<sup>ル</sup>命<sup>ヲ</sup>父母<sup>ノ</sup>天<sup>ノ</sup>命<sup>ヲ</sup>サイ<sup>フ</sup>イ<sup>フ</sup>テ<sup>ハ</sup>後<sup>ヲ</sup>イ<sup>フ</sup>テ<sup>ハ</sup>フ<sup>シ</sup>

管仲<sup>ノ</sup>鮑叔<sup>ノ</sup>以<sup>テ</sup>為<sup>ス</sup>臣<sup>ト</sup> 孫<sup>ノ</sup>獲<sup>ノ</sup>以<sup>テ</sup>為<sup>ス</sup>臣<sup>ト</sup>

○趙尚子

扶日不口

誦善敗<sup>ニ</sup>ア<sup>リ</sup>ク<sup>シ</sup>

何日以<sup>テ</sup>未<sup>ダ</sup> 天<sup>ノ</sup>ケ<sup>レ</sup>ル<sup>ハ</sup>忠<sup>ノ</sup>野<sup>ヲ</sup>ヤ<sup>メ</sup>ント<sup>ス</sup>エ<sup>ド</sup>ウ<sup>ク</sup>

○子路

怨之<sup>ツ</sup>ミ<sup>ラ</sup>ント<sup>ウ</sup>ラム<sup>シ</sup>

○晋荆殺<sup>ル</sup> 城<sup>ノ</sup>濮<sup>ノ</sup>之<sup>レ</sup>役<sup>ニ</sup>イ<sup>テ</sup>多<sup>ク</sup>城<sup>ノ</sup>ホ<sup>ク</sup>ノ<sup>ノ</sup>軍<sup>ニ</sup>

困獸<sup>ノ</sup>猶<sup>ノ</sup>闘<sup>フ</sup> 子<sup>ノ</sup>不<sup>レ</sup>死<sup>ス</sup>カ<sup>ト</sup>ラ<sup>レ</sup>ル<sup>コト</sup>シ<sup>テ</sup>ア<sup>ン</sup>ニ<sup>イ</sup>キ<sup>キ</sup>

大敬<sup>言</sup><sup>フ</sup> 晋<sup>ノ</sup>キ<sup>ヲ</sup>ツ<sup>ケ</sup>ル<sup>シ</sup> 重<sup>ノ</sup>荆<sup>ノ</sup>勝<sup>ル</sup> 大<sup>ノ</sup>將<sup>ヲ</sup>イ<sup>テ</sup>大<sup>ノ</sup>將<sup>ヲ</sup>イ<sup>テ</sup>二<sup>日</sup>工<sup>ノ</sup>勝<sup>ヲ</sup>を<sup>テ</sup>ヤ

正諫

寒<sup>ク</sup>々<sup>々</sup>匪<sup>躬</sup>之<sup>故</sup> 二<sup>日</sup>ア<sup>ン</sup>身<sup>ノ</sup>ノ<sup>ワ</sup>ケ<sup>テ</sup>ハ<sup>ナ</sup>イ<sup>シ</sup>

調<sup>其</sup>緩<sup>急</sup> 急<sup>ニ</sup>イ<sup>フ</sup>サ<sup>マ</sup>テ<sup>イ</sup>ハ<sup>ノ</sup>君<sup>ニ</sup>ユ<sup>ル</sup>カ<sup>ニ</sup>諫<sup>テ</sup>

○齊景公

將<sup>所</sup>之<sup>キ</sup>ル<sup>シ</sup> 國<sup>ノ</sup>勢<sup>ノ</sup>危<sup>シ</sup> 王<sup>子</sup>ヒ<sup>カ</sup>ニ<sup>シ</sup>

○楚莊王

左<sup>ノ</sup>禰<sup>社</sup> 三<sup>日</sup>エ<sup>リ</sup>シ

右<sup>ノ</sup>抽<sup>陰</sup>刀 亦<sup>ハ</sup>又<sup>ハ</sup>ヒ<sup>カ</sup>カ<sup>ク</sup>シ<sup>カ</sup>シ<sup>カ</sup>

○晋平公 下<sup>ノ</sup>治<sup>城</sup>郭<sup>ノ</sup> 城<sup>ノ</sup>上<sup>ノ</sup>ハ<sup>ノ</sup>上<sup>ノ</sup>ノ<sup>シ</sup>カ<sup>ラ</sup>ツ<sup>ク</sup>ウ<sup>ト</sup>サ<sup>カ</sup>ウ<sup>テ</sup>

善<sup>ノ</sup>隱<sup>ノ</sup>ヲ<sup>シ</sup>カ<sup>ク</sup>シ<sup>テ</sup>示<sup>シ</sup>

賤<sup>死</sup>御<sup>ノ</sup> 一<sup>日</sup>サ<sup>サ</sup>ミ<sup>ナ</sup>上<sup>ノ</sup>紳<sup>ト</sup>ス<sup>ル</sup>シ

便<sup>溺</sup> 糞<sup>ヲ</sup> 糞<sup>ノ</sup>ヲ<sup>ノ</sup>イ<sup>フ</sup>ヨ<sup>ク</sup>ニ<sup>ク</sup>ニ<sup>ト</sup>ア<sup>ス</sup>フ<sup>モ</sup>

柱<sup>ノ</sup>河<sup>ノ</sup> 糞<sup>ヲ</sup> 糞<sup>ノ</sup>ヲ<sup>ノ</sup>イ<sup>フ</sup>ヨ<sup>ク</sup>ニ<sup>ク</sup>ニ<sup>ト</sup>ア<sup>ス</sup>フ<sup>モ</sup>

○孟嘗君

○孟嘗君



以鬼石 キメヨウフヒギノフヲテイサ

持子 シテモツヨヲニサイト

子多士也 シタシヤキニノ先祖リツキノ人形テ

沮壞 ヤブレルシ

但博 スゴク

假父也 イカリノヲヤ

其有肉幹 ニクアガラ

得無以 タテマシ

炊鑊湯 カキエノルノヤ

足趣相 アソビ

狂悖之行 キヤウハクノイ

從世疾 シヨク

就質 シツ

千騎 チキ

使敗更成 シテクニナリ

延壤 ノボ

尚服 シヤウフク

白成 シロナリ

論無 ロノム

不自 シラズ

刻今 キツクイマ

高 タカ

除君 ノゾクキミ

懷州 フトコロニイレテ

委身 キナメル

忘孝民之不用 シヨクヲツヨクスルヲオ

但博 スゴク

假父也 イカリノヲヤ

其有肉幹 ニクアガラ

得無以 タテマシ

炊鑊湯 カキエノルノヤ

足趣相 アソビ

狂悖之行 キヤウハクノイ

從世疾 シヨク

就質 シツ

千騎 チキ

使敗更成 シテクニナリ

延壤 ノボ

尚服 シヤウフク

白成 シロナリ

論無 ロノム

不自 シラズ

刻今 キツクイマ

高 タカ

除君 ノゾクキミ



不離懷社 得ナドヲ以テヲツバニ  
ナリトイハレハウクシイセ  
ナリトイハレハウクシイセ  
○楚昭王 有テノ君ヲハテ  
解カラモワリツエ  
ナリトイハレハウクシイセ  
躬 ナリトイハレハウクシイセ

大王山後崩陸 山テハテヲモイユ  
エ

乃陵荆を ガイノヲ荆をハツル

四能久置 荆をノル且ヤナニ  
カク先ハヤウテヨク  
タノヲ

荆文王 如黃文狗

如黃文狗 如黃文狗

以臣為保 ヲモリシ  
ホリフ

免記襪襪 ムキシ  
カ

敬謹 ナルホトモウトモシ

有言 之為一也 後日ハ  
テモロカシ

君 子也 之ハ  
ル

欲自流 疏ハ  
ワケテナシ

○身 平云

拭舟 子之 之  
ナリ

今 年以故舟 大  
リウニスル

故 民ハ其ノ  
ミエシ

乃 地底之也 地  
メニノミカヒク  
ナリ

臣 身笑 口  
イウナカラ

口 言公為を 民  
カメニナギスル

不 撓欲 民  
カメニナギスル

口 言公正畫

上 魯隱君

無 正時 影  
ノ人

口 言子不

能 辛若

獻 貴太宰 齋

其 游 辭  
ナリ

顛 越 不  
ナリ

李 守懷 強  
疎モウ  
ハナトウテ



徽幸器

屬鏢之劍

以梓令可以為器

乃自耕殺サニヨス

終夷人之皮

○齊簡公

雖叛而危之

○魯襄公

事君任政

求說之 侮師君が幼年エ人ナラナシカ

滋大以戰

而致事也

○孝景皇帝

不絶三光之明

加意念惻愍之心

馬方駭而驚

蓋之係物 既之值

莫若勿言

百人揚之ヒシヤクテ

之彼救之此百人ニササセルシ

引繩久之

劫牛木

經而寡失

所止乃乃歩

○景王

從民竹伯

○景子復景公

收友友々々

朝正

則非害

疏陳之障

○敬慎

誠無

○成則加強

○陽降不

○取日得



吾自裁 自らカライトニテ

○ 抱而損之

○ 夫懷謙不足 由不剛

○ 必慮之所言

○ 華多者愛少者也

○ 官私宜成

○ 一曰政外キニリノ外ノ新法ヲタス

○ 二曰女厲分シイシ

○ 教福別貸

○ 元果オケル

○ 例身倍行

○ 國爵

○ 勢石

○ 福生隱約シメクリシ

○ 臨蹙急傲

○ 黨

○ 多(且又之歎) 木ヲ吸テコイトニシ

○ 声向震ウカス

○ 必免(免) 免(免)

○ 侵之侵蹙

○ 其不取蹙

○ 期至

○ 治武

○ 衛運

○ 妻滅

○ 侵蹙

○ 田子

○ 無如

○ 初

○ 而後

○ 善如







善説

辟言稱以論之

作憤滿以送之

固之及中其人之所善

神而珍

白而分

人之所以自適也

楚社以新心

上危騎危

以死吃市

亦將襲趙之欲

言於王而不知之

○吳人入荆楚

○吳未有福

荆未

國勝君

有是猶後

君恃其信乎

驅民而歸之

是又不可奪乎

自傷於民

○齊宣王

汝可以此言

振之以時

○老獻公

後年

御年

○孟嘗君

子何越云

當呼者呼

乃吾事也

免血

無復

如彈則

不因針而急

周氏之

韓白之

屬之

穢能刑

土壤

甘其

若之

毛

一

毛

一

毛



建之之女工名もクハキキト  
○陳子

顧見 フリカエリニテ

賣五羊之皮 五羊ノ皮ヲクレタラソノカハリニ  
孫公ヨリト云シ

孔子之駮徒 孔子内ノスグレモリシ  
景公ガ御ツレケテ行ナ  
時不行而景公之時也

危冠 危冠イカカリシ

遂僕之冠 遂僕ノ冠ヲキテイテモ  
管仲照胆ノヨリイカガデルシ

推猪由余 推猪由余ニテイル  
為勇悍利キ上ラズ

一障之國也

不足陵者 不足陵者ノリコマルカシ  
魏文侯

言其危 言其危アブナイヲキツケル  
為人臣者不易ヤスリアシテラシ

○襄成君

孺翁 孺翁キヌシ  
撫淫々人ノ名之  
物令執將久大情  
起立

青翰之舟

極蒲苾

檢犀尾

班麗社

擗世越人

秦正月々

躡平手昭塵

踰慘性

召越譯

寒中洲流

被如

不些詒

耻心歲頑

檢脩袂

攀請被

為執珪

馬繆如以卒  
○雍門子開  
失富而後貧  
身材方妙  
妄加不及之理  
處勢隱微  
不友也  
此折加殿



蕤於窮巷  
無然而仕  
離憂感是  
憂一  
乃之微膠  
廣夏家序  
激楚之切  
凡不若一指  
固以不不  
不也  
夫声激帝  
報雖言於  
薛摩蒂芥  
而代朝甘  
苗寔之酸鼻  
才手又  
嚼躡之足  
船之  
乃可使若  
此承睫  
教之徐  
微揮如角  
浪汗增款  
○廿遠伯玉

接平而待

可以此也

金燕

舞言

一駝副使

既之金盤

叔向之弟

不辭煥辱

衣社而不

則是備也

國君之入也

問謀固不

英人入之

在區區之中

民之疾







